

# ライセンスファイル更新手順書

本紙には新しく発行されたライセンスファイルの更新手順を記載しています。本資料では MOE を以下の場所にインストールしているものとして解説しています。異なる場合は適宜読み替えてください。

## moe フォルダのインストール場所

WindowsOS	C:\¥ccg¥moe
MacOS	/Applications/ccg/moe
LinuxOS	/home/ccg/moe

以下の操作はライセンスサーバー上で行います。

## ■ ライセンスサービスの停止

1. クライアントを含む全ての MOE を終了して下さい。
2. ライセンスサーバーで稼働しているライセンスサービスを停止します。

### (A). Windows の場合

#### ① LMTTOOLS の起動

C:\¥ccg¥moe¥lm¥bin-win64 フォルダの `lmtools.exe` を右クリックし、現れるメニューから「管理者として実行」を選択して管理者権限で実行します。

#### ② Start/Stop/Reload タブに移動します。

#### ③ サービスのリストから「MOE License」が選択されていることを確認します。

サービス名が異なる場合は読み替えてご操作ください。

#### ④ Stop Server ボタンでサービスを停止します。

### (B).Linux の場合

ターミナルから以下のコマンドを実行します。

```
/home/ccg/moe/lm/bin/lmutil lmdown -c /home/ccg/moe/license.dat
```

(~/moe ディレクトリまでのパスは適宜環境に合わせて下さい。)

### (C).Mac OS の場合

ターミナルから以下のコマンドを実行します。

```
/Applications/ccg/moe/lm/bin/lmutil lmdown -c  
/Applications/ccg/moe/license.dat
```

3. MOE が起動しないことをご確認ください。(通常-15のエラーが出力されます。)

## ■ ライセンスファイルの書き換えと置き換え

1. moe フォルダ下にある現在使用しているライセンスファイル(license.dat)の内容を確認します。以下例です。

```
SERVER MOLISIS 09AF1234B234 7788
USE_SERVER
DAEMON chemcompd C:¥ccg¥moe¥lm¥bin-win64¥chemcompd PORT=7790
FEATURE moe chemcompd 2024.09 30-sep-2024 5 SIGN="A126 49E6 122A 3AAA ¥
3CBC 2345 8765 A677 2B1A 5963 B7A7 002A ABA6 4643 345F 1236 ¥
123A 4222 1233 22C2 888B"
```

**緑:** ライセンスサーバーのホスト名です。IP アドレスになっている場合は新しいライセンスでも同様に書き換えます。

**赤:** chemcompd の絶対パスです。新しいライセンスでも同様に書き換えます。

**ライセンス管理プログラムである、lmgrd、lmtools、lmutil、chemcompd の保存場所**が MOE 2020.09 以降では \$MOE/lm 下に変更になりました。chemcompd のパスを設定する際にはご注意ください。

**Linux 環境の例** /home/ccg/moe/lm/bin-lnx64/chemcompd

**Mac OS 環境の例** /Applications/ccg/moe/lm/bin-mac64/chemcompd

**青:** ライセンス認証で使用しているポート番号です。2 つのポート番号が必要です (標準は 7788 と 7790)。変更している場合は新しいライセンスでも同様に書き換えます。

2. 弊社からお送りした新しいライセンスファイルを上の情報を参考に書き換えます。
3. 既存のライセンスファイルと新しいライセンスファイルを置き換えます。

## ■ ライセンスサービスの開始

### (A). Windows の場合

ライセンスサーバーとして利用される場合の手順は次の通りです。

#### ① LMTOOLS の起動

C:¥ccg¥moe¥lm¥bin-win64 フォルダの **lmtools.exe** を右クリックし、現れるメニューから「管理者として実行」を選択して管理者権限で実行します。

#### ② Config Services のタブに移動します。既に「MOE License」サービスがあれば次に進みます。無ければ新しく以下の情報を入力してサービスを作成します。

#### ③ 必要な情報を入力します。

- Service Name: **MOE License**
- Path to the lmgrd.exe file: **C:¥ccg¥moe¥lm¥bin-win64¥lmgrd.exe**
- Path to the license file: **C:¥ccg¥moe¥lm¥license.dat**
- Path to the debug.log file: **C:¥ccg¥moe¥lm¥lmgrd.log**
- Use Services チェックボックスをオンにします。
- Start Server at Power Up チェックボックスをオンにします。

Save Service ボタンをクリックして設定を保存します。

#### ④ Start/Stop/Reload タブに移動します。

- ⑤ サービスのリストから「MOE License」が選択されていることを確認します。
- ⑥ Start Server ボタンでサービスを開始します。

## (B). Linux の場合

ターミナルから以下のコマンドを実行します。※ コマンドはこの資料よりコピー&ペーストしないでください。余計な文字が入る可能性があります。

```
/home/ccg/moe/lm/bin/lmgrd -c /home/ccg/moe/license.dat  
-l /home/ccg/moe/lm/flex.log
```

(~/moe ディレクトリまでのパスは適宜環境に合わせて下さい。)

## (C). Mac OS の場合

ターミナルから以下のコマンドを実行します。※ コマンドはこの資料よりコピー&ペーストしないでください。余計な文字が入る可能性があります。

```
/Applications/ccg/moe/lm/bin/lmgrd -c /Applications/ccg/moe/license.dat  
-l /Applications/ccg/moe/lm/flex.log
```

## (D).Linux, Mac OS でライセンス管理アプリケーション「chemcomp-licadmin」を利用

ターミナルから以下のコマンドを実行します (\$MOE は MOE インストールフォルダ)。

```
$MOE/lm/bin/chemcomp-licadmin load
```

## ■ MOE の起動の確認

1. 従来の方で MOE を起動させてください。MOE メニュー | Help | License Info から、新しい情報に更新されているかを確認します。

エラーが出力されましたら以下の情報を弊社までお送りください。

- ・ エラー番号
- ・ 現在使用しているライセンスファイル
- ・ ライセンスログファイル

ライセンスログは以下の場所などに保存されています。

### ライセンスログの保存場所

WindowsOS	C:\¥ccg¥moe¥lm¥flex.log
MacOS	/Applications/ccg/moe/lm/flex.log
LinuxOS	/home/ccg/moe/lm/flex.log

**以下の操作はクライアント上で行います。**

## ■ ライセンスファイルの置き換えと MOE の起動の確認

1. クライアントのmoeフォルダ下のライセンスファイル(`license.dat`)を新しいライセンスと置き換えます。ライセンスサーバーで使用しているものと同じものを使用してください。
2. 従来の方法で MOE を起動させてください。MOE メニュー | Help | License Info から、新しい情報に更新されているかを確認します。

エラーが出力されましたら以下の情報を弊社までお送りください。

- ・ エラー番号
- ・ 現在使用しているライセンスファイル

以上



<CCG 社日本総代理店>

株式会社 モルシス  
ライフサイエンス部

Phone: 03-3553-8030

URL: <https://www.molsis.co.jp/> FAX: 03-3553-8031

E-mail: [ccg@molsis.co.jp](mailto:ccg@molsis.co.jp)

---

Copyright © 2024 MOLSIS Inc.